**肝炎医療コーディネーターについて**

資料３

**１．令和３年度肝炎医療コーディネーター養成研修の結果について**

■日　　程：令和３年11月１日～30日（ウェブ配信。確認テストの提出により受講を確認。）

■対象者：肝疾患診療連携拠点病院、肝炎専門医療機関・協力医療機関、市町村、保健所、府、

健康サポート薬局、患者団体

■当番病院：大阪医科薬科大学病院

■認定者数： **９５４人**（新規６９６人、更新２５８人）　**３２８機関**

■研修プログラム

|  |  |
| --- | --- |
| 演　　題 | 講　師 |
| 府の肝炎対策について  | 資料の掲載 |
| 肝炎医療コーディネーターの役割について |
| 肝炎ウイルス制御可能となった時代の肝疾患の課題 | 大阪医科薬科大学病院肝疾患センター 　センター長　福西 新弥 |
| 肝細胞癌について | 内科学Ⅱ　助教　横濱 桂介 |
| 肝臓病の薬物治療 | 病院薬剤部　薬剤師 主任　高橋 智恵子 |
| 肝炎の食事療法 | 栄養部栄養課　管理栄養士 担当主任　尾籠　賢 |
| 拠点病院における肝炎医療コーディネーター活動 | 　病院看護部　看護師 看護主任　林 美加子 |
| コーディネーター活動報告 | 健康サポート薬局ふじ薬局　有澤　幸大 |
| コーディネーター活動報告 | 大阪肝臓友の会会長 原井川 英司　事務局長 西村 愼太郎 |

**２．肝炎医療コーディネーターの配置状況について**

**【実人数】 ２，２６０人 【延人数】 ２，５４６人　 （令和４年２月１日現在）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| H30 | H31 | R2 | R3 |
| 178人 | 378人 | 1,592人 | 2,546人 |

**＜【実人数】２，２６０人の内訳　＞**

**■行政機関　　計２２１人**大阪府６９人、市町村１５２人

（配置：33市町村　未設置：10市町村）

**■肝疾患診療連携拠点病院・肝炎専門医療機関（二次医療圏別）　　　計１,１９２人**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 二次医療圏 | 総数 | 設置機関数 | 設置割合 | 配置人数 |
| 豊能 | 14 | 14 | 100% | 207人 |
| 三島 | 11 | 11 | 91人 |
| 北河内 | 18 | 18 | 124人 |
| 中河内 | 15 | 15 | 93人 |
| 南河内 | 9 | 9 | 123人 |
| 堺市 | 15 | 15 | 44人 |
| 泉州 | 16 | 16 | 168人 |
| 大阪市 | 84 | 84 | 342人 |
| 計 | 182 | 182 | 1,192人 |

**■肝炎協力医療機関　　　　計３７６人**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 二次医療圏 | 総数 | 設置機関数 | 設置割合 | 配置人数 |
| 豊能 | 53 | 8 | 15% | 23人 |
| 三島 | 40 | 9 | 23% | 23人 |
| 北河内 | 68 | 15 | 22% | 131人 |
| 中河内 | 54 | 16 | 30% | 20人 |
| 南河内 | 34 | 6 | 18% | 25人 |
| 堺市 | 50 | 5 | 10% | 10人 |
| 泉州 | 91 | 24 | 26% | 61人 |
| 大阪市 | 254 | 50 | 20% | 83人 |
| 計 | 644 | 133 | 21% | 376人 |

**■その他医療機関　　　　計２０人　（設置機関数１５）**

**■健康サポート薬局　　　計４２６人**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 総数 | 設置機関数 | 設置割合 | 配置人数 |
| 250 | 17８ | 70% | 42６人 |

**■患者団体　　　　 計２５人　（設置団体数２）**

**令和4年度の当番病院：　関西医科大学総合医療センター**

**３．肝炎医療コーディネーターの活動促進と普及啓発について**

**○肝炎対策基本指針の一部改正（令和４年２月下旬告示予定）**

（厚生労働省改正案より抜粋）

「地方公共団体は、国、拠点病院等と連携して、肝炎医療コーディネーターの育成や、その活動状況の把握、コーディネーター間の情報共有や連携がしやすい環境整備に努めること」

■活動促進

・令和３年度より研修内容に「コーディネーターの活動報告」を追加

　➡　次年度も活動報告等による好事例の情報共有を実施する

 ・令和３年度より健康サポート薬局配置のコーディネーターと連携した、

肝炎ウイルス検査の啓発を実施（ティッシュを用いた個別受検勧奨）

　➡　次年度も薬局やイベント等で活用しやすい啓発媒体を作成し、

コーディネーターと連携した取組を強化する

■普及啓発

・令和２年度よりコーディネーター認定証と併せて認定バッジを交付

また、配置機関に啓発チラシを配布し掲示を推奨

➡　今後もコーディネーターの見える化を推進する

認定バッジ